

慶和園



☆コロナにまけるな! ☆

慶和園ご利用者 新型コロナウイルスワクチン接種 無事に終了

慶和園においても新型コロナウイルスワクチン接種が始まりました。5月11日の午後、養護・特養ご利用者計50名の皆様が慶和園を会場に1回目のワクチン接種を受けました。

当日は、京極町役場スタッフの指導により会場設営及び予診票などの書類を整備。各スタッフは、間違いが無いよう細心の注意をはらって対応し、全員分無事に終わることができました。ご利用者にお話しを伺いますと、「思っていたより痛くなく



で良かった。」「予防接種をさせてもらって感謝します。これからもコロナに負けずに生活していきたいです。」「早く感染拡大が収まることを願っています。」などの感想がありました。

ワクチン接種は、翌週の18日にも特養ご利用者40名が実施し、全利用者が完了。1回目から3週間を空けて、6月1日及び8日に2回目を実施。体調不良者も出ることなく無事に終わることができました。職員一同、一日でも早い終息を切に願っています。

リモート診察で ご利用者の健康と安心を



「いつでも診て、相談できます!リモート診察」令和3年4月より特養部門の嘱託医は、ニセコインターナショナルクリニックの師井医師にお願いする事になりました。当該クリニックは隣町の倶知安町にあることから、リモート診察を中心にすすめ、体調変化がある時には随時連絡し、すぐに指示が受けられるようになりました。ご利用者様にとってはまだ慣れないところもあるようですが、先生と画面を通し直接お話しが出来、手を振って「ありがとう。さよなら。」と和やかに診察を受けられています。

また、今年度より夜間、休日もリモートによる医療相談が可能な業者と契約しています。症状の異変時に先方の医師・ナースからいつでも指示が受けられる体制により支援の即応を図っています。



ご利用者様と旬を感じて...



料理サークルで山菜メニュー

ご利用者様の楽しみのひとつ料理サークルを5月11日に感染対策を行いながら実施いたしました。

今月の料理サークルは季節の食材をメインとし「よもぎ餅」「アズキ菜のお浸し」「フキの油炒め」をご利用者の皆様と一緒に作りました。

よもぎ餅は色合い、香りが良く、ご利用者様にも好評で、たくさん召し上がっておられました。また、採れたての山菜は、とても柔らかく「美味しい」「初物は笑って食べなきゃね」との声が聞かれました。

まだまだコロナウイルスの終息はみえませんが、ご利用者様にとって有意義なサークル活動を行っていききたいと思えます。



『慶和園だより』NO.245 令和2年6月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1

TEL (0136)42-2201 FAX (0136)42-2209

編集発行 : 老人福祉施設 慶和園 広報委員会

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

-慶和園運営方針-

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
- 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます -
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
- 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
- 私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります。

介護の豆知識



先月は、「紙オムツとリハビリパンツ(紙パンツ)」という内容でご紹介しましたが、今回は、紙オムツ、紙パンツと一緒に使用される「尿取りパット(インナー)」についてご紹介いたします。「なぜ、尿取りパットを入れるの?」「余計にお金がかかるじゃない?」と思われる方もいらっしゃると思いますが、逆転の発想?とまでは言えませんが、利点もいくつかあるものです。そこでここでは「尿取りパットを使用するメリット」「尿取りパットの選び方」「注意点」に絞ってご紹介していきます。

※商品によっては当てはまらない場合がございます。

※イラストはイメージとして掲載しています。

【尿取りパット使用のメリット】

- ・パットのみで交換できるため、労力の軽減につながります。
- ・紙オムツや紙パンツより安価であるため、オムツ代の節約に繋がります。
- ・紙オムツ+パットで尿量の吸収量アップに繋がります。

【尿取りパットの選び方】

- ・尿取りパットは吸水量によって違います。使用される方の尿量を把握してお選びください。
- ・蒸れや肌トラブルを避けるため、通気性の良い物が◎

【尿取りパット使用時の注意点】

- ・尿取りパットの重ね使いは、漏れやズレに繋がります。正しく使用することが快適な介護へと繋がります。



めいすい&せせらぎユニット

ただ今 中庭、花壇造成に奮闘中 !!

去年の11月にできたバルコニーから季節を感じられる中庭をめざして造成中です。コロナで自粛が続く中でもご利用者が



‘ほっこり出来る’庭を目指してがんばっています。ソピア介護員が積極的に庭作りに参加してくれ「きもちいい」と額に汗しています。6月の初旬にはご利用者と花の植え付けを行う予定です。

めいすいユニット 渡邊也寸直



【ご厚志に感謝いたします。】

5月1日~31日分 <<敬称略>> 順不同

【寄付品】 船場ファーム(京極町) - 船場實(同) - 佐藤元子(俱知安町) - 白王舎クリーニング(同) - 日本ガード(株)(札幌市) 以上

2021年6月10日~2021年7月15日の行事予定

【6月】

10日 職員コロナ予防接種
14日 出張理容(サロンブシエル)
16日 ご利用者親睦会総会
17日 職員コロナ予防接種
18日 活花サークル
21日 出張理容(竹山美容室)
23日 防災訓練
25日 書道サークル
30日 畑クラブ いちご狩り

【7月】

1日 養護:野外食企画
11日 出張理容(菅原理髪店)
12日 出張理容(サロンブシエル)
※畑クラブ:毎週水曜日 9:30~
◎ご利用者のコロナウイルスワクチン予防接種は、6月1日、8日に実施済です。



新職員にQ&A ふきだし・ようていユニット

介護職員 ミン・フェンさん

ハノイ出身の19才です

Q:日本の印象は?

A:静かでビックリしました、ハノイは都会で騒々しいです。

Q:日本の食べ物で何が美味しかったですか?

A:日本のお菓子が好きです。でもなれない物を食べてお腹をこわした事がありました。

Q:趣味は?

A:旅行をしたいです、東京や大阪に行ってみたいです。あとスマホで写真をよくとっています。Instagramに日本での楽しい生活についてアップしています。

Q:介護の仕事始めたきっかけは?

A:この仕事はとても楽しい出会いがあり、多くの事を勉強し、新しい知識を学ぶことができると感じています。

Q:最後に一言

A:長く日本に住み勉強に励み、いろんなところへ旅行に行ってみたいです。日本語が難しく、勉強中です。みなさんに仕事や勉強を手伝ってもらっています、一生懸命ガンバります、アリガトウゴザイマシタ。

※只今、日本語能力試験“N3”を取得すべく猛勉強中のフェンさん、今回はスマホのベトナム語 ⇄ 日本語翻訳アプリでお話をうかがいました。



~ 相手の心を想う ~ 副施設長が考えたこと。

先日、新館のテラスを一人で歩いているご利用者(付き添い介助が必要な方)の姿が…。見つけた職員は「いるはずのない所になぜ?」とドキリとしたとのこと。原因は職員のカギのかけ忘れでした。もちろん「ヒヤリハット事例」となり、事故に至らず良かったのですが想像すると笑えてきて、職員に「その日は天気が良かったの?」と聞いてしまい「はい、良かったんですよ」との返答。「それじゃあね」とつい笑ってしまいました。

思いもよらない行動にその方のできる力を見つけた喜び。今度は行動を先読みし、待ってました!とニヤリしたいところです(笑)

副施設長 山中 幸代